

政基第 287 号
平成 25 年 1 月 22 日

在日米海軍司令官
ダン・クロイド 少将

横浜市長 林 文子



横浜市内における米海軍所属兵士による傷害事件について

平成 25 年 1 月 21 日、米海軍所属ジョージ・ワシントン乗組員の兵士が、横浜市西区において酒に酔って日本人男性を殴ったとして、傷害容疑で警察に現行犯逮捕される事件が発生しました。

昨年 10 月に沖縄県で発生した米軍人による女性暴行事件以降、在日米軍全体での綱紀粛正、教育訓練等を行っているとのことですが、その後も、逮捕を伴う事件が後を絶ちません。

本市においても昨年 11 月に公然わいせつ事件が発生し、今回で 2 件目となります。さらに神奈川県内では今年に入ってから既に横須賀市で住居侵入事件が 2 件発生しています。

再三、取組を強化しているとしながらも、このように米軍人による事件が繰り返し発生していることは、市民生活に大変な不安を与えており、誠に遺憾であります。

貴職におかれましては、こうした事件が米軍全体に対する日本国民の不信感を高めていることを真摯に受け止めていただき、米軍人等への教育訓練や厳正なる綱紀粛正により、真に実効性のある取組を徹底して講じることを強く要請いたします。